

**○成人健康診査・がん検診等** ※受診の際は、健康保険証など、本人確認できるものをお持ちください。

各種健康診査・検診は、保健センターなどでの集団健（検）診、医療機関での個別健（検）診をあわせて年度内に1回です。ただし、胃内視鏡検査、乳がん検診、子宮がん検診は、偶数年齢時が対象で2年に1回です。現在治療中の人、勤務先で受診できる人は対象となりません。

**集団健（検）診の申込** は、健康推進課へ。日程・内容などは5ページをご覧ください。

**個別健（検）診の申込** は、直接医療機関へ。健康診査・がん検診実施医療機関は7ページ、市民歯科健康診査実施医療機関は8ページをご覧ください。

健（検）診名	対象者	負担金（※1）	実施場所	内容	
基本健康診査	受診日現在、20歳～39歳の人 *ただし、年度内に40歳になる人は対象となりません。	無料	医療機関（5～3月）	問診、身体計測、血圧測定、尿検査、診察	
肝炎検診	受診日現在、40歳以上で過去にB型・C型肝炎検査を受けたことのない人 *ただし、現在肝臓病で治療中または医師による経過観察中の人、B型・C型肝炎の治療を受けたことのある人は受診できません。	500円	医療機関（5～3月） 保健センターなど	問診、B型・C型肝炎ウイルス検査(血液検査)	
肺がん検診	受診日現在、40歳以上の人 *65歳以上の人は結核健診も含まれます。	無料 ただし、喀痰細胞診検査 400円	医療機関（5～3月） 保健センターなど	問診、胸部エックス線検査、次に該当する人は喀痰細胞診検査 50歳以上で喫煙指数600以上の人 (喫煙指数)=1日の喫煙本数×喫煙している(又はしていた)年数	
胃がん検診	胃部エックス線検査	受診日現在、50歳以上の人（※2）	500円	保健センターなど	問診、バリウムを飲んで胃部エックス線検査
	胃内視鏡検査	受診日現在、50歳以上で偶数年齢の人（※2） *ただし、治療中の疾患、内服中の薬の種類などによっては受診していただけない場合があります。詳しくは市ホームページをご覧ください。	2,000円	医療機関（通年）	問診、胃内視鏡検査（胃カメラ）
大腸がん検診	受診日現在、40歳以上の人	300円	医療機関（5～3月） 保健センターなど	問診、便潜血検査（便に混じった大腸からの出血を調べる検査） *専用の採便容器に、2日分の便を自宅で採取し、検診機関に提出します。	
乳がん検診	受診日現在、40歳以上で偶数年齢の女性（※3） または、下記の無料クーポン券所持者 *ただし、妊娠中の人、授乳中・断乳後6か月以内の人、また豊胸術やペースメーカー・V-Pシャント植込術などを受けた人は受診できません。	1,000円	医療機関（通年） 保健センターなど	問診、マンモグラフィ（乳房エックス線検査）	
子宮がん検診	受診日現在、20歳以上で偶数年齢の女性（※3） または、下記の無料クーポン券所持者 *ただし、受診時生理中の人、子宮全摘出術を受けた人は受診できません。	500円	医療機関（通年） 保健センター	問診、内診、子宮頸部細胞診（必要な人には子宮体部細胞診も実施） *集団検診では子宮体部細胞診はできません。	
骨粗しょう症検診	受診日現在、40歳以上の人 71歳以上の方は初めて受ける人のみ	1,500円	保健センター	問診、前腕部エックス線検査	
市民歯科健康診査	受診日現在、40歳～75歳未満の人 *ただし、後期高齢者医療被保険者証所持の人は対象となりません。	個別健診：無料 集団健診：300円	歯科医療機関（通年） 保健センター	問診、口腔内診査（う蝕・歯周病など）、歯磨き指導など *集団健診では簡単な歯石除去を実施します。	
訪問歯科健康診査	受診日現在、40歳以上の在宅で寝たきりなどの状態にあるため、歯科医療機関で市民歯科健康診査・大阪府後期高齢者医療広域連合が実施する後期高齢者医療歯科健康診査を受けることができない人	無料	自宅（通年）	問診、口腔内診査（う蝕・歯周病など）、歯磨き指導など *申し込みは健康推進課まで	

※1 下記①～⑥に該当する人は自己負担金が無料です。

- ①生活保護世帯の人（生活扶助または医療扶助受給） ②市民税非課税世帯の人 ③ひとり親家庭医療証所持の人 ④身体障害者手帳（1・2級）所持の人 ⑤後期高齢者医療被保険者証所持の人 ⑥中国残留邦人など支援法による支援給付を受けている人（生活支援または医療支援給付）  
①⑥の人は受診日当日証明書（生活福祉課発行）を受付に提出してください。②の人は受診日までに健康推進課へ本人確認できるものをお持ちになり、手続きをしてください。③④⑤の人は受診日当日医療証や手帳、保険証を受付に提示してください。

※2 胃がん検診は、胃部エックス線検査と胃内視鏡検査のどちらかを選択することができます。

胃内視鏡検査を受けた人は、次の偶数年齢まで、胃部エックス線検査と胃内視鏡検査のいずれも受診できません。

※3 原則、乳がん検診は受診日当日40歳以上の偶数年齢、子宮がん検診は20歳以上の偶数年齢が対象ですが、偶数年齢時に受診できなかった人で奇数年齢時に受診希望の人は、受診券を交付しますので事前に健康推進課にお電話ください。ただし、受診券の交付は、初回に限ります。

## 〈令和6年度子宮頸がん検診・乳がん検診無料クーポン券〉

次の年齢の人に「無料クーポン券」を郵送します。ぜひ、「無料クーポン券」をお役立てください。

**子宮頸がん検診**：20歳女性（平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ）

**乳がん検診**：40歳女性（昭和58年4月2日～昭和59年4月1日生まれ）